

科目名	日本の文化と社会2		科目ナンバー			
担当者 (実務経験名)	日本語教員 小野 綾子					
履修期	1年 後期			卒業単位	選択 2単位	
免許・資格	(文部科学省)登録日本語教員免許					
授業概要	『日本の文化と社会Ⅰ』で学んだ基礎をもとに、日本の生活や社会の仕組みについて理解を深める。日常に関わるテーマ(教育、働き方、住まい、食文化、メディアなど)を中心に学び、比較や発表を通じて日本語での理解力と表現力を育成する。					
到達目標	知識・理解	日本の生活や社会制度について基礎的な知識を理解する。				
	思考・判断	学んだ知識を自国と比較し、日本社会の特徴を考えることができる。				
	興味・意欲・態度	日本の文科や社会について積極的に調べ、理解しようとする姿勢を持つ。				
	技能・表現	日本語で短いレポートや発表を行うことができる。				
授業計画	授業内容			事前事後学習内容		時間 (時間/週)
	1	オリエンテーション:Ⅱの学び方と目標		事前の音読、テーマについての課題、事後レポート		4時間
	2	日本の家庭と家族の形		事前の音読、テーマについての課題、事後レポート		4時間
	3	学校生活と教育制度		事前の音読、テーマについての課題、事後レポート		4時間
	4	日本の働き方(アルバイト・会社員)		事前の音読、テーマについての課題、事後レポート		4時間
	5	医療と健康(病院・保険制度)		事前の音読、テーマについての課題、事後レポート		4時間
	6	日本の食文化(家庭料理・外食・コンビニ)		事前の音読、テーマについての課題、事後レポート		4時間
	7	季節の行事(お正月・お盆・クリスマスなど)		事前の音読、テーマについての課題、事後レポート		4時間
	8	日本の住まい(アパート・一軒家・地域コミュニティ)		事前の音読、テーマについての課題、事後レポート		4時間
	9	交通と旅行(鉄道・バス・国内観光地)		事前の音読、テーマについての課題、事後レポート		4時間
	10	日本のメディア(テレビ・新聞・ネット・SNS)		事前の音読、テーマについての課題、事後レポート		4時間
	11	レジャーと趣味(スポーツ・マンガ・アニメ)		事前の音読、テーマについての課題、事後レポート		4時間
	12	地域文化の紹介(学生の出身地と比較)		事前の音読、テーマについての課題、事後レポート		4時間
	13	日本の社会課題(少子高齢化をやさしく解説)		事前の音読、テーマについての課題、事後レポート		4時間
	14	学生による小発表(グループ発表)		テーマについての課題、事後レポート		4時間
	15	まとめとふりかえり		テーマについての課題、事後レポート		4時間
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート	15	15		15	45
	課題	15	15		15	45
	実技					
	受講状況・態度			10		10
	その他()					
フィードバックの方法	毎授業の開始時に、前授業のレポートについてフィードバックを実施する。					
教科書						
参考書						
アクティブ・ラーニング	ディスカッション、プレゼンテーション、フィールドワーク					
ICT活用						
メッセージ・備考	各授業のテーマに沿った課題及びレポート作成にて成績評価を行う。事前課題(3点×15回)、事後レポート(3点×15回)。また、授業へ取り組む態度を評価する(10点)。					
関連科目						